

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

1項 総務管理費

青少年・文教課（内線：7841）

8目 私立学校振興費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) [私立学校就学サポート事業]私立高等学校等就学支援金	434,633	0	434,633	434,633				
トータルコスト	437,053千円（前年度0千円） [正職員：0.3人]							
主な業務内容	支援金の資格認定、交付決定、支援金の支払い 等							
工程表の政策目標（指標）	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

家庭の状況にかかわらず、全ての高校生等が安心して勉学に打ち込める環境を作るために、国において創設された「高等学校等就学支援金」を私立学校へ交付（学校設置者が代理受給）し、家庭の教育費負担の軽減を図る。

2 主な事業内容

- ・ 私立高等学校及び私立専修学校（高等課程）に通学する生徒に対し、公立の高等学校の授業料相当額（年額 118,800円）を支給
- ・ 低所得世帯については、収入に応じて助成額を上乗せ（1.5～2倍）

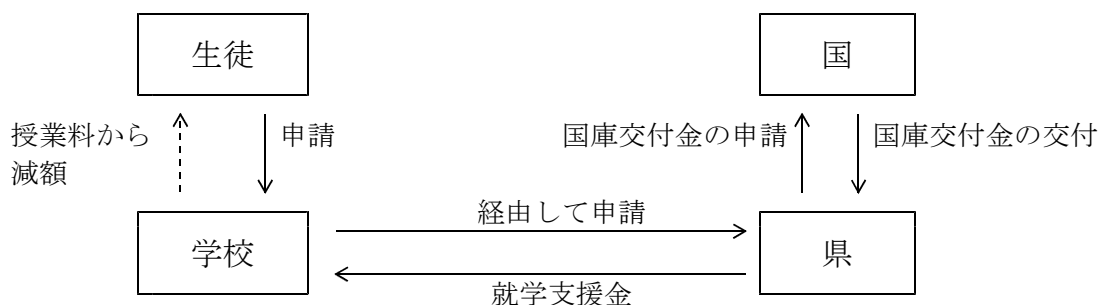
年収	250万円未満	250万円～350万円未満	350万円～
一人当たり支給額	年額 237,600円	年額 178,200円	年額 118,800円
（うち、上乗せ額）	(118,800円)	(59,400円)	—

<予算額>

（単位：千円）

区分	予算額	対象者
高等学校分	427,148	250万円未満：371人 250万円～350万円未満：205人 350万円以上：2,576人
専修学校（高等課程）分	7,485	250万円未満：6人 250万円～350万円未満：4人 350万円以上：45人
計	434,633	

<就学支援金制度の仕組み>



「就学支援金」を学校が代理受領